助産学実習における
分べん取扱い回数に係る調査
令和4年度版

文部科学省高等教育局

医学教育課調べ

指定規則で定めるところの助産学実習における分べん取扱い回数に係る調査票(令和4年度)

調査主旨

本調査は、助産師教育における実践能力の確保を図る観点から、保健師助産師看護師学校養成所指定規則（昭和２６年文部省・厚生省令第１号）別表２備考欄に定められた分べん取扱い回数等の実態を把握するため、調査を実施するものである。

調査対象

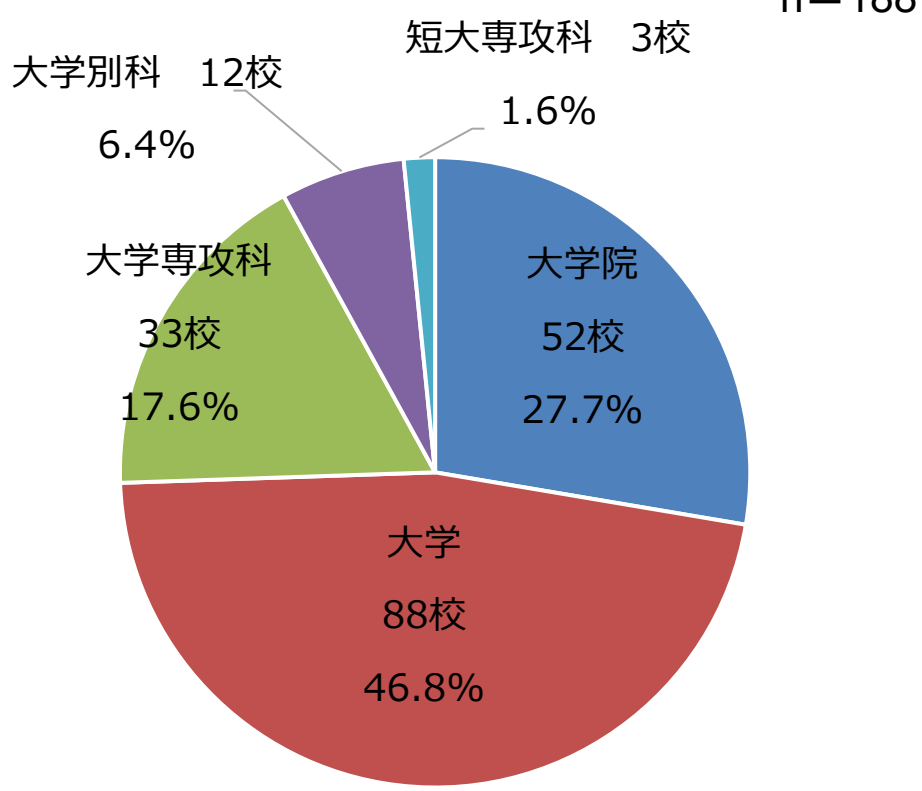
文部科学大臣が指定する助産師養成学校

（188校に調査票配布）

- 大学院には専門職大学院１校を含む

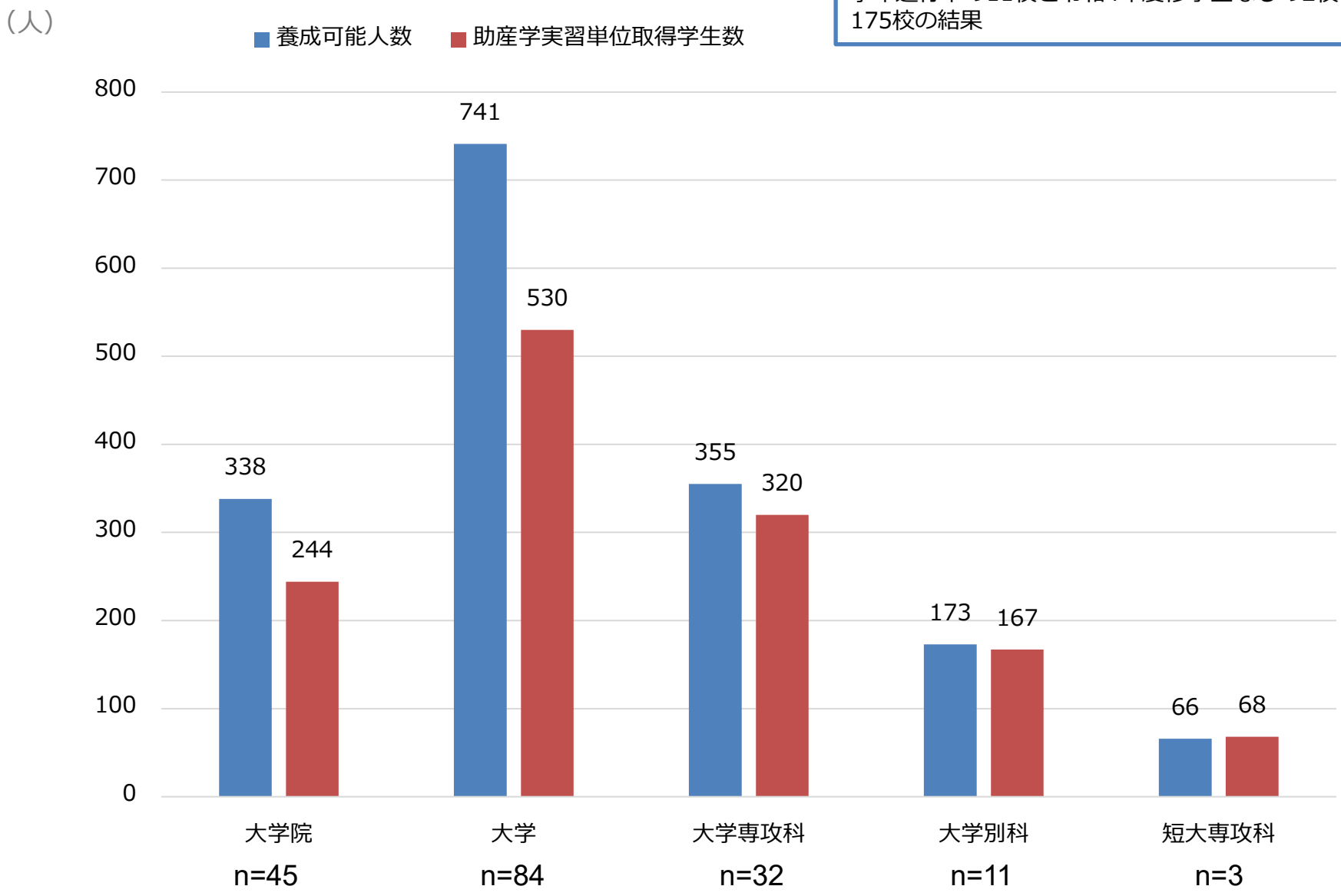
調査対象校課程別割合（令和４年度）

n＝188



養成可能人数と助産学実習の単位を取得した学生数の比較(令和4年度)

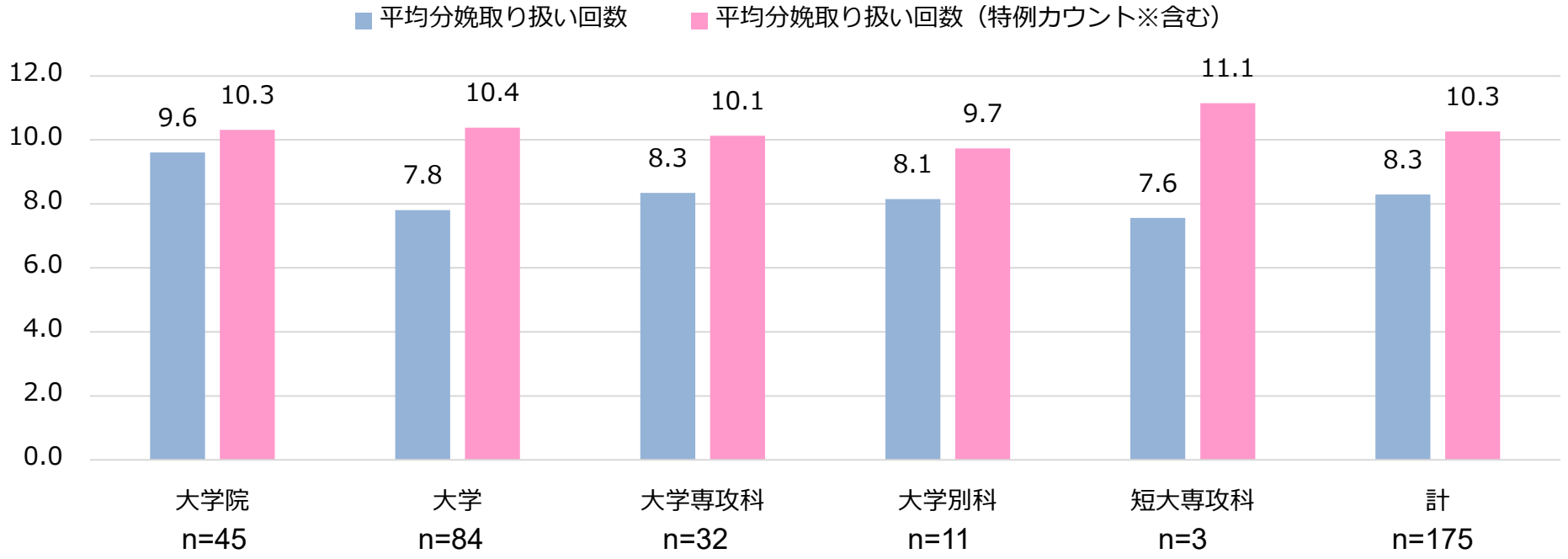
学年進行中の11校と令和4年度修了生なしの2校を除く
175校の結果



学生１人当たりの分娩取り扱い回数（令和4年度）

学年進行中の11校と令和4年度修了生なしの2校を除く175校の結果

※学生2名で受け持った場合や事例展開等でも到達目標に到達できた場合、取り扱い1回として特例的にカウント



学校単位の分娩取り扱い回数の分布

	大学院		大学		大学専攻科		大学別科		短大専攻科		計	
	従来カウント	特例カウント	従来カウント	特例カウント	従来カウント	特例カウント	従来カウント	特例カウント	従来カウント	特例カウント	従来カウント	特例カウント
平均値	9.8	10.4	8.2	10.4	8.6	10.3	8.1	9.9	8.3	10.4	8.7	10.4
中央値	10.0	10.0	8.7	10.0	9.1	9.1	9.4	10.0	8.9	10.0	9.2	10.0
最大値	15.0	15.0	10.5	15.0	10.4	15.0	10.2	12.3	9.4	11.9	15.0	15.0
最小値	3.1	6.8	1.1	8.0	5.0	8.0	1.0	6.8	6.7	9.4	1.0	6.8

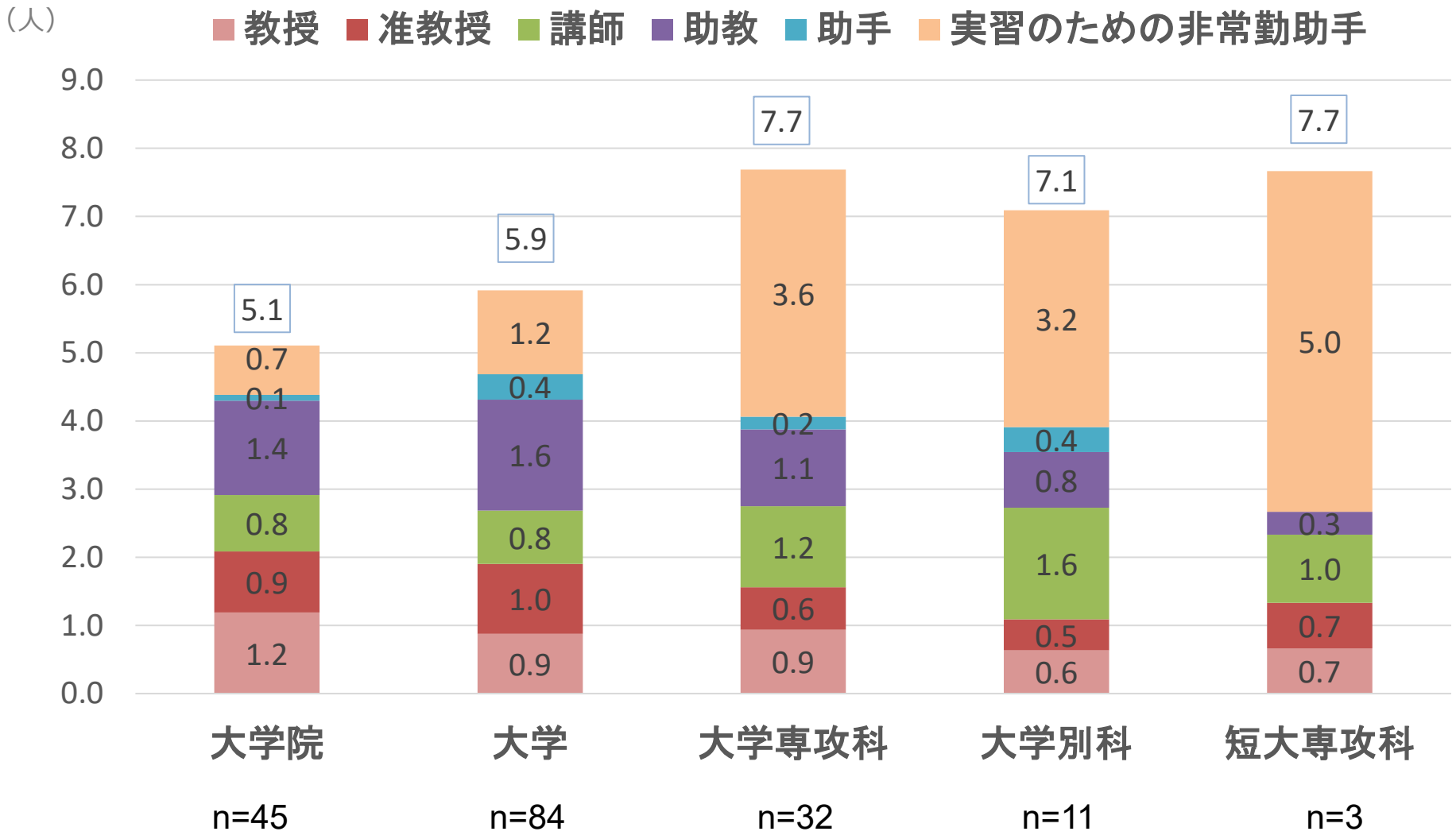
指定規則で定める助産学実習の総単位数（令和4年度）

学年進行中の11校を除く177校の結果

	大学院 n=47	大学 n=84	大学専攻科 n=32	大学別科 n=11	短大専攻科 n=3	計 n=177
平均値	12.6	11.6	12.1	11.6	11.0	12.0
中央値	11.0	11	12	11	11	11
最大値	20.0	17	16	14	11	20
最小値	11.0	11	11	11	11	11
最頻値	11.0	11	12	11	11	11

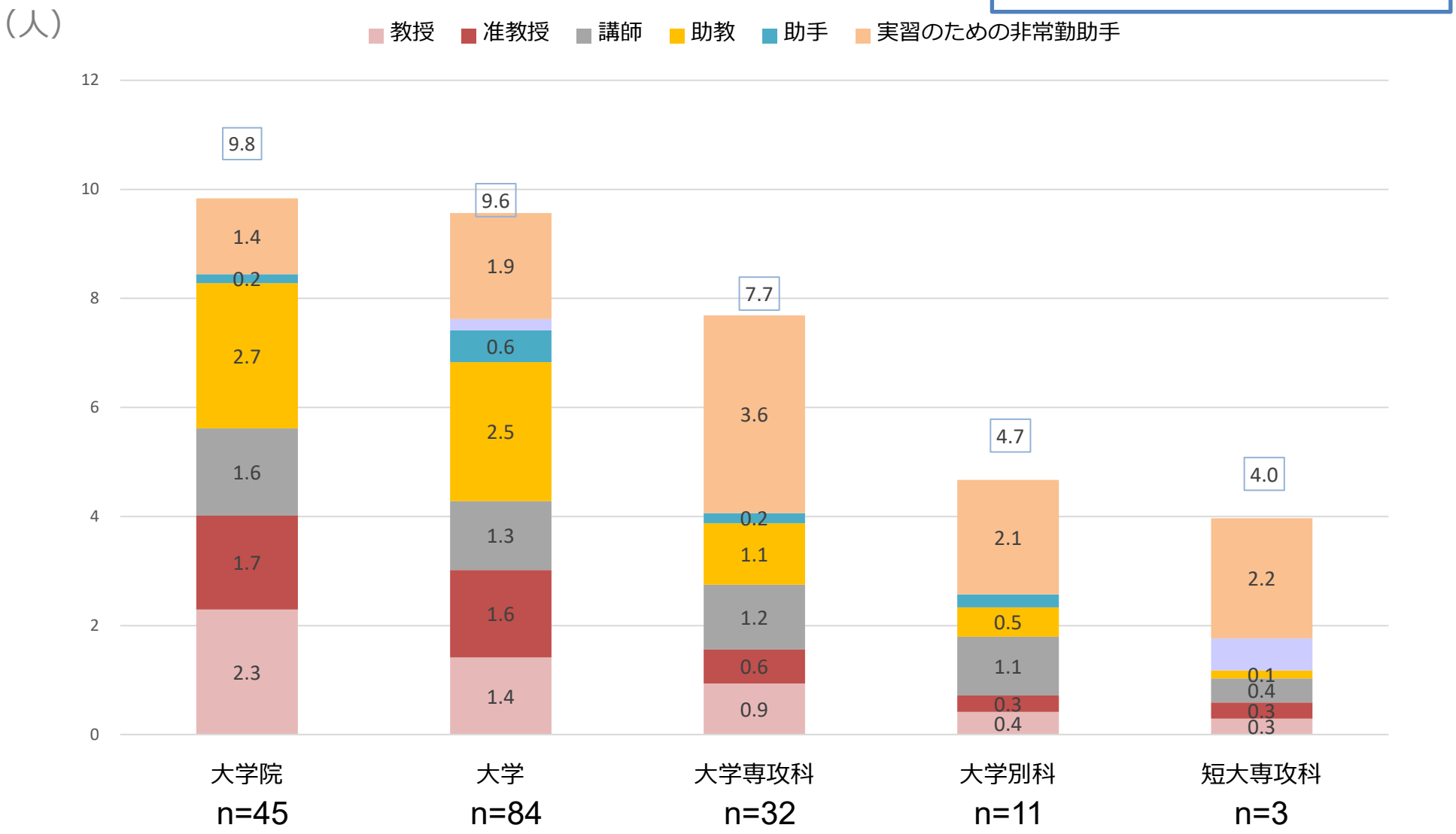
助産学実習に従事した平均教員数（養成課程1校当り）（令和4年度）

学年進行中の11校と令和4年度修了生なしの2校を除く
175校の結果



助産学実習に従事した平均教員数（卒業/修了学生10人対）（令和4年度）

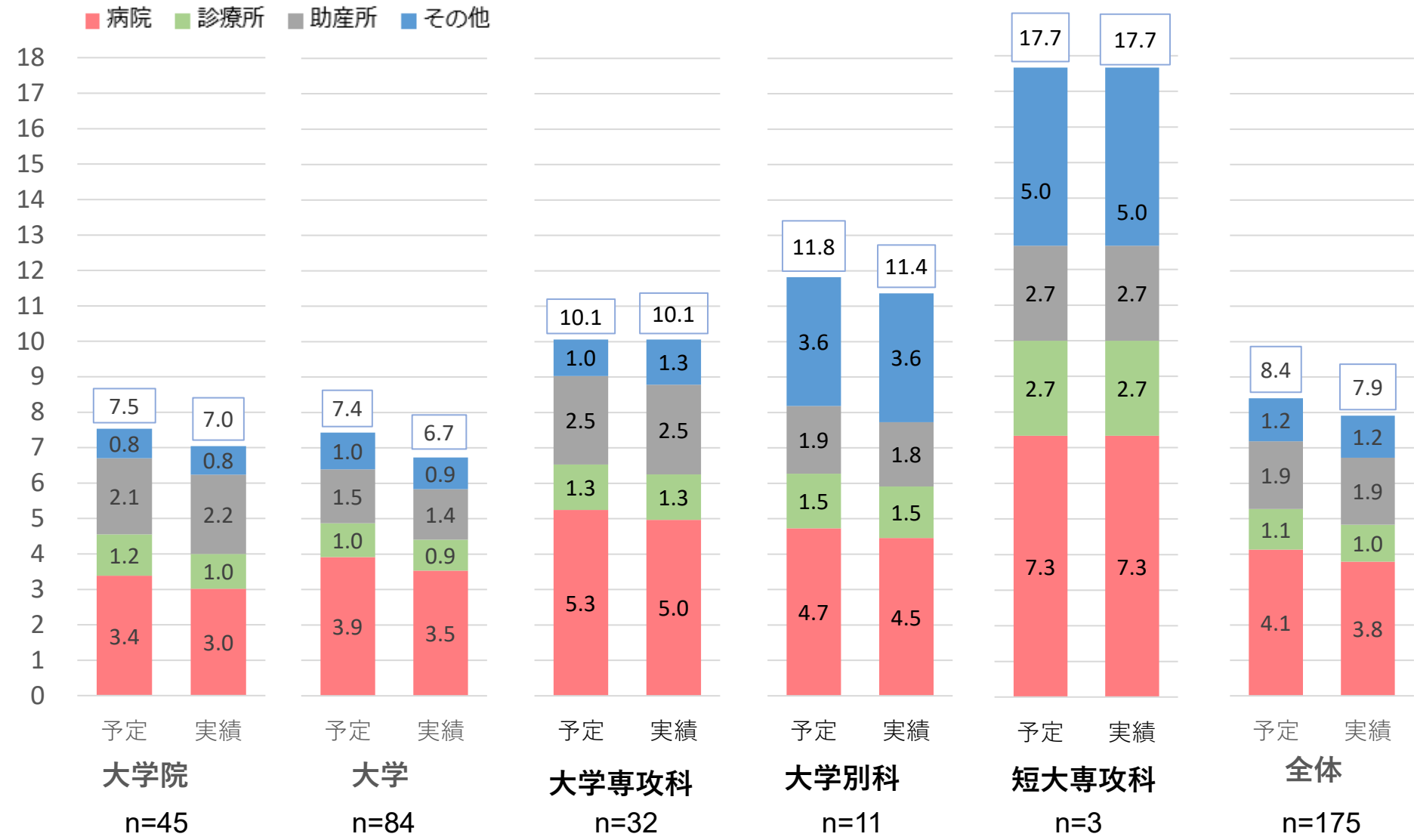
学年進行中の11校と令和4年度修了生なしの2校を除く175校の結果



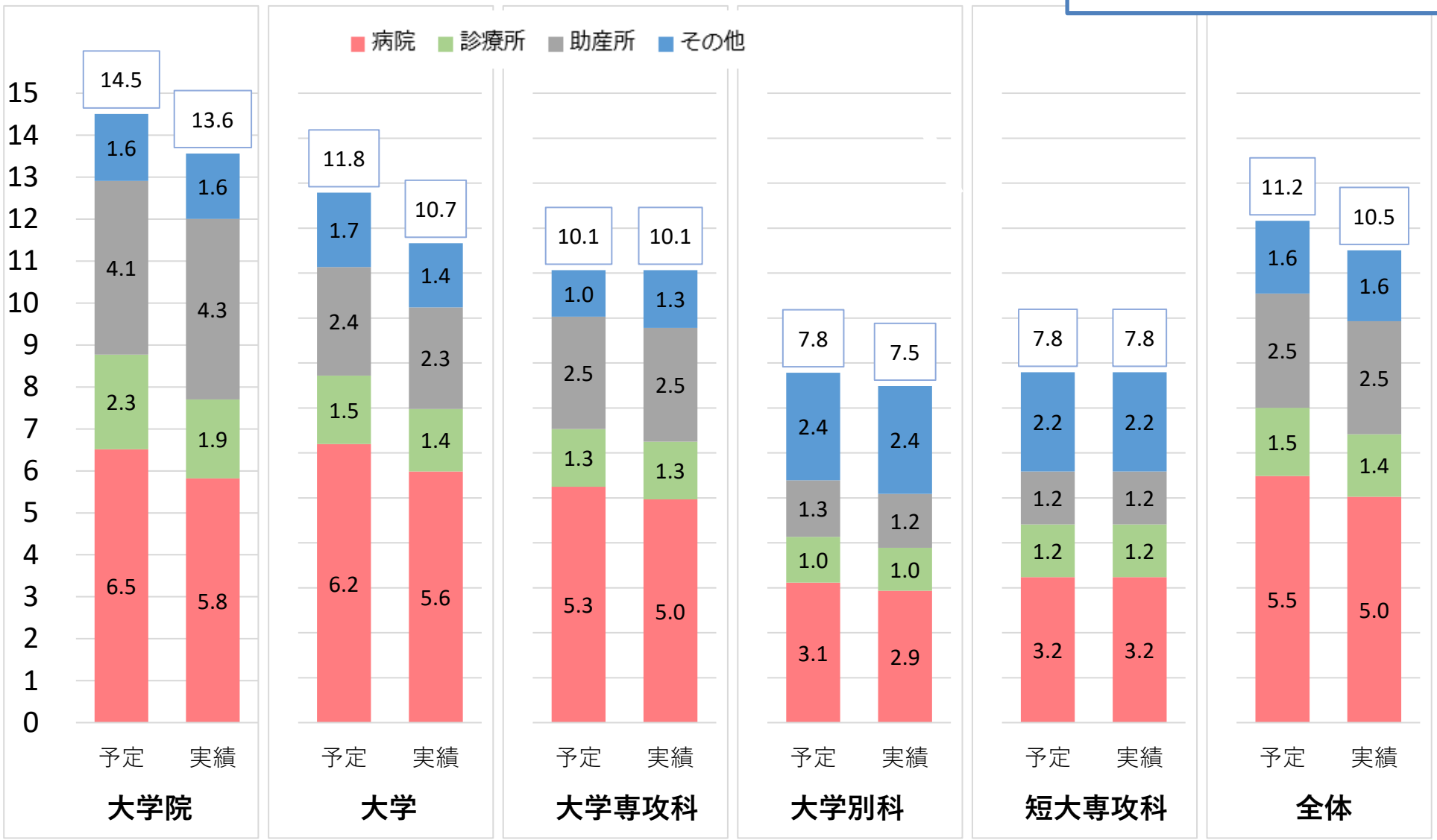
助産学実習に活用した平均実習施設数（養成課程1校当り）（令和4年度）

学年進行中の11校と令和4年度修了生なしの2校を除く175校の結果

予定施設数と新型コロナウイルス感染症の影響を受けて実施できた施設数の比較



助産学実習に活用した平均実習施設数（卒業/修了学生10人対） （令和4年度）

予定施設数と新型コロナウイルス感染症の影響を受けて実施できた施設数の比較

学年進行中の11校と令和4年度修了生なしの2校を除く175校の結果